

おとなの 文化の家改修 ～実際に見てみよう～ 社会見学

高齢者及び障がい者への配慮

- 森のホール・風のホール 車いす席の増設



森のホールは現在の車いす席を、4席から6席へ。現在の客席10席分を一部稼働式とし、車いす席とする。

省エネ

- 常時点灯している照明機器をLED照明に換える。(駐車場、事務室)

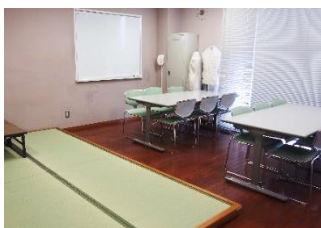


長久手市文化の家の改修工事が平成29年2月より始まります。それに先立ち去る2月16日、第11回市政まなび舎の募集で参加した皆さんは吉田市長、高嶋館長、市役所関係者と共に文化の家職員より改修現場の説明を受けました。

利便性の向上

- トイレを洋式化し、ウォシュレットを設置する。(トイレ46カ所中14カ所和式)

- 文化の家入口と間違えやすい差込道路を廃止する。



- 生活工房を防音化して多目的室に変更する。

- 西中庭の活用
食文化室側の半分のみウッドデッキを設置し、施設利用のお客様専用スペースとする。

- シャワー室を防音化して小音楽室に変更する。



改修ポイントは！

- 光のホールは舞台の奥行きがないので客席を2列撤去して1.7mから3.7mに拡張する。



熱心に耳を傾ける参加者

ミニコンサート



見学会終了後、文化の家創造スタッフ石川貴憲さん(サクソ)、と鈴木豊大さん(パーカッション)の演奏で楽しい時間を過ごしました。

経年劣化設備の改修・更新

- 音響設備の劣化が進行しているが、メーカーの保守パーツ保持期間が7年であり、現在は修理不可能であるため更新する。



- 森のホール2階手すりから物が落ちないように改修する。



- 吊り物ワイヤーロープの更新
- 舞台設備の改修
- 照明設備の更新
- 光のホール映像設備の更新
- 空調設備の小型化、個別化
- 雨漏り対策
- 外壁の耐久性と美観の向上
- モニターカメラの更新